

やまなし 県議会 だより



7月31日開催の高校生議会に参加した高校生の皆さん(詳細は4面)

九月定例会の概要

県議会は、令和六年九月定例会を九月二十六日から十月十一日までの十六日間の日程で開催しました。

開会日には、長崎幸太郎知事が令和六年度一般会計補正予算案などを提出しました。

提案理由説明で知事は、富士北麓地域のオーバートリリズム解消に向けて、「富士山登山鉄道構想においては、通年観光の実現に向けた可能性を提案しているところである。一方で、地元関係者の一部からは同構想に反対する声もあり、意見の相違には、積極的に対話の機会を設け、同構想に反対される方々とも真摯に向き合いながら議論を交わし、集合知の形成を図っていく」との考えを示しました。

子育て世代に対する物価高騰対策では、「いかなる経済状況にあっても、子どもを産み育てていくことができるよう、県全体でその環境を整備し、支援を充実させていくことは、人口減少対策の基本である」としたうえで、「各市町村が子育て世代を対象とした物価高騰対策を拡充できるよう独自の支援策を行う。具体的には、市町村に対する交付金を臨時的に創設し、県が推奨メニューを示しつつも、趣旨に沿えば、幅広い事業に充当可能とする」と述べました。

知事の説明を受けて十月一日、二日、三日、四日の四日間、代表質問四名、

一般質問八名の議員が登壇し、子育て世代に対する物価高騰対策やケアラー支援事業などの補正予算案等及び県政全般にわたる諸課題について質疑・質問し、活発な議論を展開しました。(詳細は二面)

十月七日には、農政産業観光、土木森林環境委員会、八日には総務、教育厚生委員会を開催し、付託案件や所管事項の審査を行い、閉会日には委員長が審査結果の報告を行いました。(詳細は三面)

定例会最終日の十月十一日の本会議には、総額二十九億二千七百九十四万六千円の令和六年度一般会計補正予算に加え、議員提出によるひきこもり支援基本法の制定を求め、意見書、私学助成の充実強化等に関する意見書など二十三案件を可決、同意しました。

卯月政人議長は、閉会のあいさつの中で、「県議会では、開かれた議会の取組、また、県民福祉の向上と県勢の伸展を一層推進し、今後も、執行部と議会が相互に協力しながら、建設的かつ積極的な議論を進めていく」との決意を述べました。

九月定例会では、副議長に白井友基氏(自由民主党新緑の会、甲府市選挙区)を新たに選出しました。

白井友基副議長 略歴



平成三十一年四月県議会議員初当選、以降二期連続当選。県議会総務委員長、教育厚生委員長を歴任。甲府市下飯田一〇四十八歳

県議会トピックス

活動火山・大規模地震対策都道県議会協議会

7月23日、都道府県会館(東京都)で活動火山・大規模地震対策都道県議会協議会の令和6年度総会が行われ、「火山噴火及び大規模地震災害に関する決議」が採択されました。



森山裕自民党総務会長(当時)に要望書を手渡す卯月議長

採択を受け、翌24日、同協議会会長である卯月政人議長が政府与党役員や本県関係国会議員などに要望活動を行いました。

議場コンサートを開催

9月26日、9月定例会の開会に先立ち、山梨交響楽団による「山梨県議会議場コンサート2024」が開催されました。



30回目の公演となる今回の議場コンサートでは、バッハ作曲『ブランデンブルク協奏曲第3番』と、トレネ作曲『ラ・メール』が演奏されました。議員や県民の方々が、山梨交響楽団の奏でる名曲を満喫しました。

県議会のホームページもご覧ください。

定例会の日程や会議録の検索など、議会の情報が満載です。本会議のインターネット中継も見ることができます。

山梨県庁ホームページの中段、県政情報にある「県議会」から入ることができます。(ホームページアドレス <https://www.pref.yamanashi.jp/gikaisom/index.html>)



9月定例会では、10月1日、2日、3日、4日の4日間にわたり、代表、一般各質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問



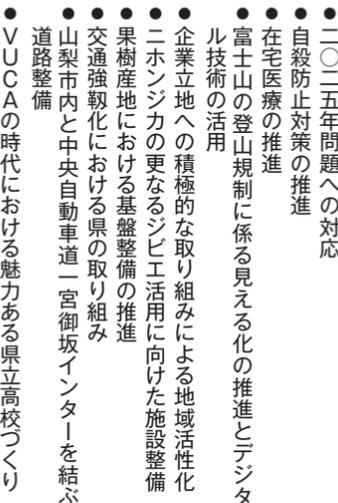
自由民主党新緑の会 桐原 正仁

- JR中央線の定時性の確保
- 新たなケアライ支援
- 人と動物が調和し共生する社会の実現に向けた取り組み
- ワイン産業の振興
- アーバンスポーツの振興
- 峡東地域の幹線道路整備
- クマの出没対策
- 学校の運動部活動の地域クラブ活動への移行の更なる推進
- 不登校対策
- いじめ対策
- 本県におけるストーカー事案の現状と対策
- 飲酒運転の現状と根絶に向けた取り組み



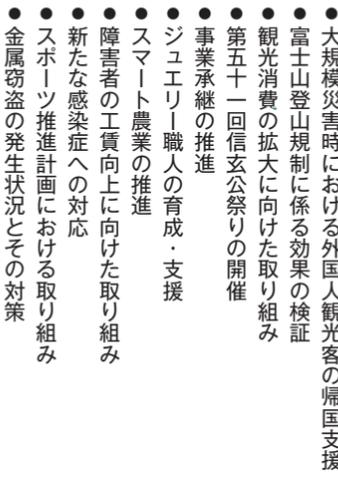
自由民主党 開の国 久保田 松幸

- 大規模災害を想定した取り組み
- 大規模災害時における透析医療の提供体制の強化
- 富士登山における安全対策等に要する費用負担の在り方の改善
- 道の駅を活用した地域の高付加価値化
- インドとの友好関係の構築
- DXの推進
- 外国人材の受入
- 認知症予防に対する取り組み
- 廃棄物等の不適正処理事案への対処
- 県内企業の航空・宇宙・防衛分野への参入支援
- 果樹生産における高温対策
- 新規就農者の確保・育成
- 金無川周辺の道路ネットワークの強化
- 県庁におけるカスタマーハラスメント対策
- 学習者用デジタル教科書の活用
- 恩賜県有財産に係る民事調停の申立て



未来やまなし 古屋 雅夫

- 子育て世帯への物価高騰対策
- 「山梨県とも計画」
- 二〇二五年問題への対応
- 自殺防止対策の推進
- 在宅医療の推進
- 富士山の登山規制に係る見える化の推進とデジタル技術の活用
- 企業立地への積極的な取り組みによる地域活性化
- ニホンジカの更なるシビエ活用に向けた施設整備
- 果樹産地における基盤整備の推進
- 交通強靱化における県の取り組み
- 山梨市内と中央自動車道一宮御坂インターを結ぶ道路整備
- VUCAの時代における魅力ある県立高校づくり



自由民主党 政風やまなし 大久保 俊雄

- 大規模地震に備えた対応
- 災害拠点病院の体制強化
- 大規模災害時における外国人観光客の帰国支援
- 富士山登山規制に係る効果の検証
- 観光消費の拡大に向けた取り組み
- 第五十一回信玄公祭りの開催
- 事業承継の推進
- ジュエリー職人の育成・支援
- スマート農業の推進
- 障害者の工賃向上に向けた取り組み
- 新たな感染症への対応
- スポーツ推進計画における取り組み
- 金属窃盗の発生状況とその対策

一般質問

- 多文化共生に向けた日本語教育の推進
- 健康寿命の更なる延伸
- 動物愛護指導センターの取り組み
- スタートアップの支援
- 美酒・美食王国やまなしの確立に向けた取り組み
- 昭和町内における歩道設置の推進
- 小中学校におけるインクルーシブ教育の推進



自由民主党 開の国 石原 政信

- 災害廃棄物の処理対策
- 管理捕獲従事者等の確保・育成
- トラック事業者の振興
- 総合型地域スポーツクラブの活動支援
- 農泊の推進
- 県道北原下条南割線の道路整備



自由民主党 新緑の会 小沢 栄一

- 安全登山の促進に向けた山岳遭難の備え
- 果樹農業の更なる振興
- 南アルプス市内における土砂災害対策
- 学校給食における県産在来種及び有機農産物の利用拡大
- 本との出会いの場と読書環境の充実のための書店の振興



自由民主党 開の国 藤本 好彦

- 富士山の登山規制に係る静岡県との連携
- 富士五湖自然首都圏フォーラム
- 妊娠・出産への支援
- 織物産業の振興
- 県産農畜産物の輸出拡大
- コロナ禍を経た高校生の国際交流

- 福祉施設等への支援
- 学校給食
- 県動物愛護指導センター
- 特別支援学校
- 教員不足の解消
- 南アルプス市内の渋滞・交通対策
- 富士山登山鉄道構想
- 知事の政治資金問題



日本共産党 名取 泰

- 本県の防災対策
- 困難な問題を抱える女性への支援
- 地域包括支援センターに対する支援
- 県産日本酒の海外展開に向けた支援
- 新山梨環状道路・塚原インターチェンジへのアクセス道路の整備
- リニア山梨県駅への停車本数の確保に向けた取り組み



自由民主党 政風やまなし 寺田 義彦

- 教員の働き方改革
- がん対策
- 観光産業の高付加価値化
- 地域防災リーダー養成等
- 新山梨環状道路北部区間
- 武田の杜整備構想
- 富士山登山鉄道構想
- 知事の政治資金等



自由民主党 新緑の会 渡辺 大喜

- 在留外国人に対する取り組み
- 防災における性差に配慮した取り組み
- 食物アレルギーへの対応
- 訪日観光客に対する取り組み
- やまなし障害児・障害者プラン二〇二四の推進
- GIGAスクール構想(第二期)
- 本県の公益通報制度
- 富士山新交通システムの検討

その他の議案を含めた議員別の賛否はホームページでご覧いただけます。



やまなし 県民会議 志村 直毅

- 山梨県立やまなし地域づくり交流センター設置及び管理条令改正の件
- 山梨県手数料条令改正の件
- 令和六年度山梨県一般会計補正予算
- 令和六年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算
- 令和六年度山梨県国民健康保険特別会計補正予算
- 令和六年度山梨県営電気事業会計補正予算
- 令和六年度山梨県営電気事業会計補正予算
- 令和六年度山梨県一般会計補正予算
- 契約締結の件
- 訴えの提起の件
- 調停の申立ての件
- 山梨県収用委員会委員及び予備委員の任命について同意を求めるの件



リベラル山梨 飯島 修

- 採択された意見書
- ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書の提出を求めるとについて
- 私学助成制度の堅持及び充実強化に関する意見書の提出を求めるとについて

議案に対する各会派の賛否(起立採決分)

議案の名称	議決結果	自由民主党・開の国	自由民主党新緑の会	政風やまなし	自由民主党	未来やまなし	日本共産党	自由民主党	公明党	リベラル山梨	やまなし県民会議	えがお夢
知事提出議案												
第85号 (山梨県立やまなし地域づくり交流センター設置及び管理条令改正の件)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○
第87号 (令和六年度山梨県一般会計補正予算(第7号))	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第90号 (令和六年度山梨県営電気事業会計補正予算(第2号))	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第94号~第99号 (調停の申立ての件)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

可決・同意された主な議案

- 山梨県立やまなし地域づくり交流センター設置及び管理条令改正の件
- 山梨県手数料条令改正の件
- 令和六年度山梨県一般会計補正予算
- 令和六年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算
- 令和六年度山梨県国民健康保険特別会計補正予算
- 令和六年度山梨県営電気事業会計補正予算
- 令和六年度山梨県営電気事業会計補正予算
- 令和六年度山梨県一般会計補正予算

採択された意見書

- ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書の提出を求めるとについて
- 私学助成制度の堅持及び充実強化に関する意見書の提出を求めるとについて

委員会リポート

総務、教育厚生、農政産業観光、土木森林環境の四常任委員会は、十月七日、八日に令和六年度一般会計補正予算案等の付託議案及び請願に係る審査を行い、十月十一日の本会議では、各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。

総務委員会

委員長 伊藤 毅



「道の駅富士川」を活用した 峡南地域高付加価値化事業費
道の駅富士川を核とした地域資源の魅力を発信するため、検討会を開催し、事業計画を策定することだが、富士川町をはじめとする峡南地域の町との連携について、どのように考えているのか。

答 本事業は、道の駅富士川を地域の魅力や価値を訴求するショーウィンドーとすることで、来訪者の行動変容を促し、峡南地域をはじめ、県内各地への人の流れや消費の拡大につなげることを目的としている。

検討会には、県や富士川町の関係課職員に加え、地域間の相乗効果を生み出すため、峡南の他の四つの町や南アルプス市の職員にも参加してもらい、道の駅富士川の指定管理者などともしっかりと連携をとりながら、スピード感を持って事業を推進していく。

造血幹細胞移植後予防接種支援事業費補助金

問 県内の造血幹細胞移植の現況と補助金の対象者はどのような状況か。また、本事業における本県の独自性は。

答 県内で造血幹細胞移植を受ける患者は、毎年四十名程度で、そのうち自身の造血幹細胞を移植した約二十人の方は、血液の中に免疫が残るため、予防接種の必要はないが、他の方から造血幹細胞移植を受けた残る半数の約二十人の方は、予防接種の必要があることから、本事業の対象となる。

また、本事業における本県の独自性については、同様の制度を設けている他の都府県

教育厚生委員会

委員長 笠井 辰生



【その他の主な質問事項】
・山梨県手数料条例中改正の件
・認知症予防実証実験事業費
・災害・感染症医療業務従事者派遣設備整備事業費補助金
・在宅医療連携体制構築支援事業費補助金
・妊婦出産時アクセス支援事業費補助金
・先天性代謝異常等検査実証事業費

農政産業観光委員会

委員長 長澤 健



「やまなしハイドロジェンカンパニーへの増資」に係る債務負担行為の設定

問 今回、国の価格差支援制度に応募するための増資とのことだが、採択に向け、県ではどのような取組を行っているのか。また、今回の増資は、県が目指す水素社会の実現にどのような効果があるのか。

答 採択の要件として、年間一千トン以上の水素の供給と利用を行う拠点の整備が求められており、それを建設し、運営するための事業体制の確立が必要となることから、現在、事業の核となるやまなしハイドロジェンカンパニーと共同でサブライチエーションの構

築を目指すパートナー企業を公募し、応募のあった四件を対象に現在、詳細な事業計画の策定を進めている。

武田の杜価値向上事業費

問 甲府市北部エリアの高付加価値化を図るために整備構想を策定することだが、なぜ武田の杜の高付加価値化に取り組むのか。また、具体的な事業内容は。

答 この事業は、武田の杜のうち、サービスタワーがある健康の森を対象とするものであるが、健康の森では、散策や野鳥観察、マウンテンバイクなど自然と触れ合える場を提供しており、また、湯村温泉と昇仙峡の中間に位置することから、県民だけでなく、県外からの観光客も楽しむことができる。

【その他の主な質問事項】
・令和六年林地荒廃防止施設災害復旧費

土木森林環境委員会

委員長 桐原 正仁



【その他の主な質問事項】
・令和六年林地荒廃防止施設災害復旧費

常任委員会 県外調査

各常任委員会では、議会閉会中に、それぞれ所管する事項の審議の参考とするため、県内外に出向き調査活動を行っています。今回は、各常任委員会の県外調査の主な状況について御紹介します。

農政産業観光委員会



本県の地域振興に資する事例調査のため、広島市が主体となり市街中心部に整備し、にぎわい創出の拠点となっているエディオンピースウイング広島(写真)を調査したほか、オーバーツーリズム対策に取り組む一般社団法人海峡都市関門DMO、水産資源の活用に取り組むひらめきパーク笠戸島(下松市栽培漁業センター)などを調査しました。

その他の委員会

予定していた総務、教育厚生、土木森林環境委員会の三委員会の県外調査は、九州を始め、西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨を記録した台風十号の影響により、視察予定地や本県に被害が発生する恐れがあったことから、延期となりました。

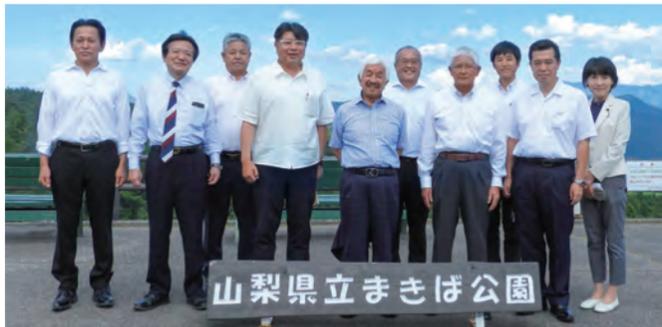
決算特別委員会を設置

令和五年度山梨県一般会計と各特別会計の歳入歳出決算の内容及び令和五年度公営企業会計(電気事業、温泉事業、地域振興事業、流域下水道事業)の決算内容を審査する決算特別委員会(水岸富美男委員長)を十月四日の本会議で設置しました。本特別委員会では、議会閉会後も継続して各会計の審査を行い、その結果を次回の定例会で報告する予定です。



委員長	水岸富美男
副委員長	藤本 好彦
委員 (13名)	敏郎 山田 飯島 石白 伊藤 渡寺 清水 菅野 飯島 直 功一 力男 政友 基友 大義 喜彦 美男 雅幹 直 信基 喜彦 大義 喜彦 美男 雅幹 直

指定管理施設・出資法人調査特別委員会



指定管理施設「山梨県立まきば公園」の現地調査

六月定例会で設置した指定管理施設・出資法人調査特別委員会(浅川力三委員長)は、閉会中に四十四の指定管理施設と県が資本金等の四分の一以上を出資している三十の法人を対象に経営状況等の調査を行いました。調査結果については、九月定例会の開会日の本会議で委員長が報告しました。

多様な学びの場の提供に関する政策提言案作成委員会

多様な学びの場の提供に関する政策提言案作成委員会(望月勝委員長)は、政策提言案作成の参考とするため、九月十八日に特定非営利活動法人WakuWakuの家の家、甲府不登校を考える親の会、葎崎市教育支援センターかがやき教室、甲府市立北西中学校の代表者の皆様と活発な意見交換を行いました。今後も引き続き政策提言の作成に向け、活動してまいります。



(最前列左から) WakuWakuの家、甲府不登校を考える親の会、かがやき教室、甲府市立北西中学校の代表者

高校生議会を開催



高校生議会の様子

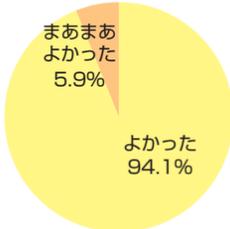
本県の次代を担う高校生に県議会を体験してもらうことで、県政や県議会に対する理解・関心を深め、政治へ参加する意識の向上を図ることを目的に、七月三十一日、高校生議会を開催しました。当日は、山梨県選挙管理委員会の担当者による主権者教育の後、県内の高等学校、特別支援学校十八校の各校を代表した生徒から、若者の投票率の向上、共生社会の実現、外国人観光客への対応、若者の山梨県への定住など県政に対する提言が行われました。それぞれの提言に対し所管の常任委員長が講評を行い、最後に卯月政人議長が、「高校生らしい、真っ直ぐな意見や提言をする姿を拝見し、大変心強く感じた。」と総評を述べました。終了後、参加者にはアンケートに協力していただきました。



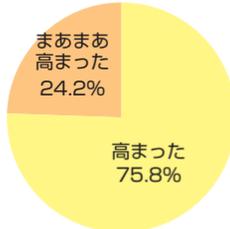
総評を行う卯月議長

高校生議会参加者へのアンケート調査結果

Q1 高校生議会に参加してよかったですか?



Q2 高校生議会に参加して、県議会に対する興味・関心が高まりましたか?



Q3 現在、あなたが興味・関心を持っている県の行政に関する課題は何ですか?(自由記述式・複数回答可)

Table with 2 columns: Answer content and Number of respondents. Topics include population reduction, youth voting rate, aging population, tourism, and foreign tourists.

高校生議会 提言項目

※提言内容の詳細はQRコードを参照



総務委員会

- 若者の投票率の向上について (甲府城西高校)
人口減少危機を突破するためには (巨摩高校)
公共交通機関の充実について (笛吹高校)
自転車ヘルメット着用の徹底方策について (都留興譲館高校)

教育厚生委員会

- 障害の有無に関わらず誰もが活躍できる山梨の将来像について (甲府南高校)
通信制課程のGIGAスクール構想への組み入れについて (中央高校)
共生社会の実現について ~在留外国人の日本語指導ボランティアへの活用~ (身延山高校)
18歳人口の流出とリターン就職への提言 (山梨学院高校)
若者の献血推進について (日本大学明誠高校)
中学生・高校生の放課後の居場所づくりについて (自然学園高校)
パラスポーツを通じた共生社会の実現について (甲府支援学校)

農政産業観光委員会

- 外国人観光客への対応について (葎崎工業高校)
若者の定住に必要なこと ~やりがいのある仕事~ (富士河口湖高校)
若者が山梨県に定住するには何が必要か ~空き店舗の活用~ (やまびこ支援学校)
プロスポーツチームと連携した県内のスポーツ振興のあり方について ~みんなでスポーツを楽しむために!~ (かえて支援学校)

土木森林環境委員会

- 若者が山梨県に定住するには何が必要か ~空き家の活用~ (青洲高校)
美しい清流を守るために取り組むべきこと (塩山高校)
プラスチックごみの削減に向けて私たちができること (山梨英和高校)

12月定例会の予定

12月定例会は次のとおり開催する予定です。常任委員会については分散開催を実施する予定ですので、ぜひ傍聴にお越しください。

Table of the 12th regular session schedule, listing dates from Dec 3 to Dec 18 and the corresponding committee sessions.

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

ホームページ、会議録をご覧ください



県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。

また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、最寄りの各地域県民センター、お住まいの市町村議会事務局でもご覧いただけます。

山梨県議会 検索